江南村広報

発行所
江南村役場

今月の税金は

☆村民税第一期　森林組合費

☆水利組合費　冬上半期

農繁期のため七月五日まで納入期限を延長いたします

広報発刊に際して

村長　馬場栄一

親愛なる村民の皆さん

私は村長に就任いたしまして、早や一年半になりました。皆さん方の私にお寄せ下さいました、御協力と御厚情とに対しては、心から感謝いたしております。

今個人としての私は、名誉も地位も欲望も考えて居りません。長として村を安住楽土の境域としこの村を慕つて四方から、集つて来る様に致したいという希望で一杯です。この希望を果すために、日々努力と精進を続けていますが、今回江南村広報を発刊いたしますのも上述の精神を貫徹するための一助とも思います。この広報は①村は今どんな仕事をしているか？②皆さんに知らせたいこと③皆さんに承知して置いて貰いたいこと④御実行を願いたいこと⑤其の他村行政をやつて行くのに必要な事項を掲載いたしまして村政に対する理解と協力とを、御願いするしだいであります。

躍進する江南村政

村議会議長　松本芳治

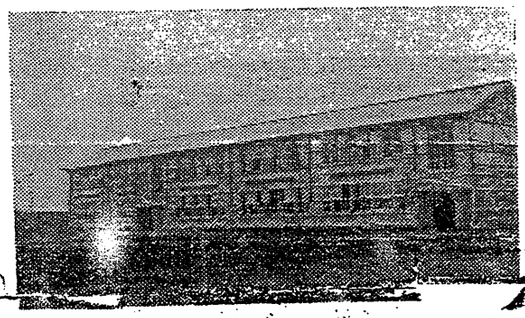
小原、御正の両村が、合併して新生江南村が生まれて早六年目を迎え、着々と村作りにいそしんでいる村当局であるが、議長として当局に助言協力し、村発展の為に、総力をあげて居ります。議会議員として席をおいて早五年目を迎えました。

議会の構成は、総務委員長に杉田弥平氏、財務委員長に吉野和三郎氏、土木委員長に新井品吉氏、産業委員長に水野八郎氏、四委員長共、其の道のベテランぞろい、勇将の下に弱卒なしの例えの通り各委員は、それぞれの部門につき熱心に活躍して居ります。

新農村建設も進み、統合中学の第一期工事も完成致して次期工事も計画実施に移り、教育の殿堂として立派な校舎が出来上ることは、私達の誇りが又一つ増した感があります。これが完成のあかつきには、南も北も、小原も御正もなく本校卒業生から尚一層親睦が深まり一致協力して立派な村作りの村民が生まれることでしょう。

更に地域的に恵まれた広大な面積を持つ江南村は、益々発展途上にあるが、尚努力点は吉野川、和田川を改修して地区民の福利を増進し、道路を整備し山林地帯に新道をつくり区画整理を行うと共に、大工場を誘致し本村の発展を期したいものであるが、これには山林所有者の理解あるお心づかいが、必要である。現在二工場の敷地は、買収済で既に白鳥製作所は、上棟されて居り、又自動車学校の敷地もあと二、三名で契約済となり、これら地主の方々が、先祖伝来の土地を村発展の為とはいいながら手放す心情を察し、感謝申し上げます。

今回本紙創刊号を発行されるに当り今井総務課長の御手腕に期待すると共に、回を重ねて益々充実致し、江南村の広報活動に役立つことを念じ、皆様の出来る限りのお力添えをお願い致します。



【竣工近き統合中学新校舎】

教育貯金の効果

村助役　杉田武喜

村内全体の御心配と御協力をいただきました中学校建築促進のための教育貯金の総額は昭和三十五年四月一日現在において五百余万円の巨額に達しました。これひとえに村民全体が教育のことに熱意をもち協力して下さつた賜でありまして教育の充実と村の将来のため誠に喜びます。と共に御協力に対し深甚なる敬意と感謝を申上げます。就てはこの機会に村民全体の熱意のこもつた莫大な金額を建築資金としてどのように使つて行くかを申述べお伝えして参考に供し併せて江南中学校建築事業に一層の御協力をお願いしたいと存じます。

本村は合併条件中に統合中学校を建設して村民の一体性の基礎を作ろうと定められたことは御承知の通りであります。従つて昭和三十二年施設拡充委員会を設置して相談の結果年々の諸経費を節約して教育施設拡充資金積立を決め村議会の議決を経て決定し以来各種機関協力して進められ昭和三十四年度初め頃一千二百余万円の積立て金現在額を保有するに至つたので建築に着手することを決めこれと同時に教育貯金の積立をお願いしました。

勿論国庫補助金の交付も熱心に申請し併せて政府資金の借入についても議会の議決を経て起債することゝなり昭和三十四年度末にはその希望も認可されゝに二千万円を越える資金の調達が出来ました。昭和三十四年度計画した中学校建築費は本校舎二階建八教室、特別教室三室及小室二室を合せた平家建を着工しその他井戸ポンプ使丁室建築を合計すると一千七百七十万円となつて居ります。昭和三十五年度は教育貯金五百余万円を基本として補助金起債及自己資金を合計して一千六百余万円の予算で二階建本校舎八教室及職員室その他の管理棟技術科教室等合計坪数延五百五十坪を建築すると一応一般的な教育に間に合う事となります。このように総額三千四百万円近い巨額な中で一番纏つた額は教育貯金ですから如何に教育貯金が中学校建築の上に大きな役割を果しているかが想像出来るでしょう。この上は更に村関係の諸経費を努めて節約すると共に補助金等を申請し獲得して当初計画した昭和三十六年度末迄には屋内体操場兼講堂を建築して教育貯金を積立てられた真心にお応え申上げると共に真に教育の殿堂として完璧な学校建築を完成することを村民全体と共に推進して参りたいと存じます

六月のたより

役場子

今年の入梅は十一日とか、夕月はジメジメした雨がつづく、身心ともに不愉快になるがのびやかな夏を迎えるため、この雨期を健康第一に過したいもの

とくに食物には十分気をつけて

衣　汗気の多いことは体温を調節する発汗作用をにぶらせる。

幼児にとつては寒暖によつてマメに上着をつけ脱ぎさせること、下着類はできれば毎日とりかえてありたいもの、又寒冷えの季節ともなるから腹巻など工夫したい。

食　とろ〳〵食欲がおとろえてくる。食物に対し十分注意して怪しいと思われるものはモッタイないと思わないで捨てること。栄養について特に気を配らなければならないものはタンパク質と脂肪分、それにビタミンB類が一般に農村の食生活に足りないといわれています。家庭でできる夏向きの絶好飲料である「梅シヨウチユウ」のつけ時です。

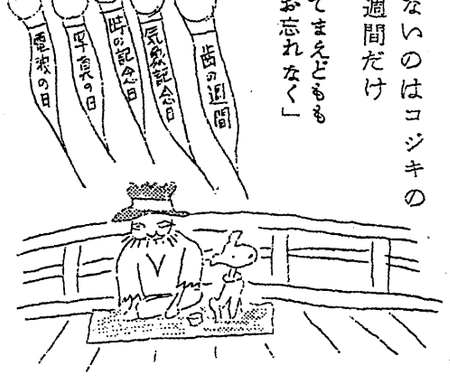
コツは梅を漬けるショウチユウと砂糖を四、五日前にまぜ合わせて置くこと。分量はショウチユウ梅それぞれ一、八リットルに氷砂糖一キログラムが良い。

住　入梅前に準備しておきたいことは水のたまり易いところに石灰をまく雨どいを調べてゴミを取る、屋根の損傷を早くなおすなど天気の良い日にやつておきましょう。雨が降りつゞくと、部屋のスミや棚などにすぐカビが生える。これを防ぐには逆性石けん液や二%重曹液で拭くのが良い。もちろん雨のあがつた日は風を良く通すこと。

6月の週間行事

☆ないのはコジキの週間だけ

「てまえどもをお忘れなく」



◇住民登録の転入転出は14日以内に◇

主要収入調査

世帯数　一、三四一戸
人口　七、九〇〇人

主要収入の世帯別個人別調査

種別	予算額	1世帯当り	1人当り
村税	12,166,850円	9073円	1,539円
地方交付税	9,769,000	7,285	1,236
国庫支出金	1,233,400	920	156
県支出金	512,300	382	65
繰越金	2,000,000	1,491	253
その他	362,000	270	46
合計	26,043,550	19,421	3,295

右表の歳入額を村住民負担分と国県の支出分とに大別して見ると

村　一三三六八五五〇円（総額の51・3%）

国県一三六七五〇〇〇円（総額の48・7%）

なおこれを個人別に見た場合

一世帯当り負担分　九九六三円
国県一世帯当り支出分　九四五八円
一人当り負担分　一六九〇円
国県一人当り支出分　一六〇五円

今年度の予算は前年度（昭和三十四年度）に比して二・七%一世帯当五二七円、一人当り八九円の増加です。

☆一世帯当り　五二七円
（実負担額　二七〇円
（国県支出額　二五七円

☆一人当り　八九円
（実負担額　四六円
（国県支出額　四三円

税率には変りはないが、所得増の結果で、言わば自然増によるものです。

昭和三十五年度　納税優良村表彰

納税組合員の皆様日頃御骨折を戴きまして、村税納入に御協力を賜ります事を、厚く御礼申上ます。今度当江南村が県より納税優良村として表彰される事になりました。これも常日頃納税組合員皆様方の心からなる御尽力と各組合長さん方の、御努力のしからしむる処です。今後ともより一そう御協力下され来る昭和三十五年度には昭和三十四年度より以上の績成をあげ再度の表彰を受けられます様御努力下さいます事を御願い申上げます。

尚参考までに各市町村の納税状況を御知らせ申し上げます。

市町村名	収入歩合
大里村	九五・四%
江南村	九七・六%
川本村	九四・二%
花園村	九六・二%
岡部村	九二・一%
豊里村	一〇〇%
妻沼町	九四・六%
寄居町	九七・〇%
深谷市	九三・〇%
熊谷市	九五・二%

知事選挙について

調ではないかと懸念されるのでありますが二四〇万県民の代表の選挙でありますことをお忘れなく一人残らず投票されますよう広報を通じてお願い致します。

任期満了による本県知事の選挙が来る七月三日に執行されることになりました。時期的に非常に多忙の折でありますので投票率等につきましても低この選挙に伴い補充選挙する次第であります。尚人名簿が調製されます。過般回覧で周知致しましたが該当者は必ず期限内に役場又は小原支所にお

いて印認持参の上申請されますようお願い致します。

△申請期間△
△六月十四日から△
△六月二十日まで△

国保健康世帯表彰式

昭和三十四年度国民健康保険健康家庭の表彰式を去る五月十一日群馬県伊香保ヘルスセンターにおいて県国民健康保険課長、県国保連合会長臨席のもと盛大に挙行されました。長年月に亘り家族全員一致協力健康な生活を営んでおられる方々に御祝申上げると共にその御努力に対し敬意と感謝を申上げます。

被表彰者は左の方々です

七年　野沢俊一
六年　川島幸助
四年　新井新一
二年　笠原　保・小久保恒治・福田乙一・瀬山茂三郎・岩間喜一・柴田賢次
一年　島田清作・笠原権助・大場善吉・馬場登美・松本栄次郎・反田和夫・小島平三・鈴木平吉・鎌塚喜徳・奥野仲蔵・上杉四十六・橋本武一

環境衛生優良世帯

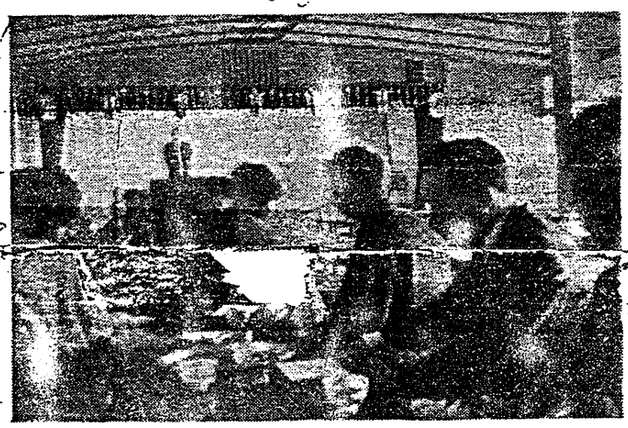
昭和三十四年度環境衛生優良世帯表彰式を健康世帯の表彰式と同時に挙行いたしました。

受賞世帯は多くの推せん世帯より選ばれた世帯であり一朝一夕にて完成したものでなく不断の努力の結果でありよりよい世帯の多く生まれることを希望いたします。

被表彰者は左の方々です

一席　小林佐一郎
二席　飯島茂一
三席　橋本市五郎

様模の式彰表は真写



塩古墳群　県文化財に指定さる

塩古墳群は、主墳に前方後円墳をもち、その前後左右に円墳等の小古墳群をもつ典型的な古墳群である。

古墳群としての指定は、県下初めてで、県内の群集墳が多くは、崩れている中で、この塩古墳群は完形に近い。

大里郡熊谷深谷管内で、完全に近い古墳は一一五あるがそのうち江南村は三二の多きを数えているそのうち塩古墳群には、二〇基ついている県下一の完形古墳群をなしている。八幡神社南より塩新田入にかけ数百米の山林内に散在し江南村では風光も相当よろしき所である。入口に次のような立札がしてあるが充非御視察の程をおすすめする。

埼文指第一四二号
指定書
種別　史跡
名称　塩古墳群
右を埼玉県指定史跡に指定する
昭和三十五年三月一日
埼玉県教育委員会
（教育委員会）

諸統計調査の実施に当り

一九六〇年農林業センサスに引続き事業所統計並に商業統計調査が六月一日現在により実施せられます。尚十月一日現在により国勢調査も行われますので本年は、非常に統計調査の多い年であります。之等調査につきましては調査員を任命し個々に調査の実施に当りますが各位の絶大なる御協力なくしては容易に本事業の完遂は出来ません。右御推察の上一段の御協力と御理解をお願い申し上げる次第であります。

△事業所統計　六月一日
△商業統計　六月一日
△国勢調査　十月一日
（総務課・統計係）

自衛官（二士）募集

防衛庁では陸上海上航空自衛官の補充のため次の要領で昭和三十五年第二次二等陸海空士の募集を実施します。

募集期間は六月一日から七月十五日まで

採用試験は筆記（国語、社会、数学）と口述試験及び身体検査で一日で終ります。この採用試験は七月十七日から三十一日までの間に県内各地で行われる予定です。

応募資格は昭和三十五年九月一日現在満十八才以上二十五才未満の心身共に健全な男子で中学校卒業以上の学力あるもの

募集についての詳細は役場にありますから気軽に御利用下さい。

× ×

募集　女子作業員

近代科学の発展にともない我々の生活も一段と高揚しつつあります。その中において、一日の労をねぎらい、明日への活力を養い、更に知識をひろめるためにテレビの役割は大く事の出来ないものになりました。そのテレビの生産においては、他の産業と同じく現在機械化、分業化されるに致つております。

さて、当社もその分業化に従いテレビの心臓部となる種々の部品を生産する為に、諸条件を考慮した上、当地で行う様になりました。

それにつきまして女子作業員を左記条件で募集致しますのでふるつて御応募願います。

一作業内容
テレビ用高周波コイル
一募集人員
捲線工　三十名
組立工　五十名
一年令
十五才～二十三才
一場所
種畜場側

日本高揚工業株式会社
旧（株）白鳥製作所

編集後記

人間の幸福探求は無限である。この無限を追究して行くのが政治でなければならない。江南村民の幸福を無限に実現して行こうとする努力と反省とは役場も村民も絶えず協力し合つて行かねばならない。広報紙発行は初めての事であり皆目わからずに進めたわけであるが出来てみて初めて総て行届かなかつた事を反省もしお詫びもしたい。広報とは真の姿を正しい意味を大衆に知らせる事であると先進者に指導はされているが一般的に云えば村税の末端活動として村民生活と最も直接的に結びついたものでなければならない。……私にこの仕事が出来るかどうか危ぶまれる次第であるが、皆様方の限りない御協力によつて、本広報の使命を達成いたしたいと思いますので御指導御鞭撻の程をおねがいいたします。（編集子）